



学習意欲の向上へ

習得・活用・探究の学習活動を大切に!



確かな「学力」の向上をめざして

- これからの学校教育においては、**基礎的・基本的な知識・技能の習得**とともに、それらを活用して、主体的に考え、判断し、表現する力や、主体的に学ぶ態度の育成が求められています。
- このような資質や能力を育成するためには、**体験的な学習や問題解決的な学習**を充実する必要があります。
- これらの学習の基盤となるのは言語に関する能力です。言語は、論理的思考だけでなく、コミュニケーションや感性・情緒の基盤でもあり、豊かな心をはぐむ上でも重要です。
- 各教科等の指導において、基礎的・基本的な知識・技能を活用する学習活動を行い、その教科等の確かな力をつけていくためには、**言語活動を充実**することが大切になります。
- 県の基礎学力調査や全国的な学力調査の結果等からも、思考力・判断力・表現力等の育成、学習意欲の向上や学習習慣の定着が一層求められています。全体計画や年間指導計画等に適切に位置付け、**日々の授業をとおり**て、継続的に取り組んでいきましょう。

授業に
もっと集中!



「活用」する学習活動のモデル

教科等を貫く 言語活動の充実

知識・技能を活用して

「言語活動」は、単に話したり書いたり読んだり聞いたりするだけの活動ではありません。既習の知識・技能を活用して、思考力・判断力・表現力等を育てる活動です。

- それぞれの教科等の特質や学習の目的に応じた言語活動とする
- 考えたことや理解したことを記録したり、説明・発表・論述・討論などの活動をしたりする
- 他者と協同してまとめたり、話し合ったりして新たな発見をする
- 課題を明確にし、体験して気付いたことや既習の内容などをもとに考えていく
- 収集した情報を整理・分析し、自分の考えを深めていく
- 互いの考えを認め合い、高め合って目標に近づいていく

既習事項を活用して考える

基礎的・基本的な知識・技能はそれらを活用した学習活動によって、次の学習や生活に生きて働く確かなものになります。

表現し、高め合う



おもしろそう! 調べてみたいな!

なぜだろう? どうなっているのかな?



問題意識・見通し

- 児童生徒が**学習の見通しを立てる活動を計画的に**
- 知的好奇心・探究心を大切に**した学習活動**
- 児童生徒が**学ぶ意味や学習の見通しを理解する機会**の設定

振り返り

- 児童生徒が**学習したことを振り返る活動を計画的に**
- 学ぶことの**楽しさや達成感・成就感の体得**
- 身に付けた**知識・技能や新たな気付き**など、**学習内容を振り返る機会**の設定

体験的・問題解決的な学習

目標や見通しに照らして学習を振り返る / 振り返りをもとにさらなる問題意識や見通しをもつ

地域社会や他の学校(園)との相互の連携

- 家庭や地域の人々とともに幼児児童生徒を育てていくという視点に立って!
- 教育方針や教育活動、幼児児童生徒の状況などについて説明し、理解や協力を求める
- 地域の教育資源や学習環境を一層活用する など
- 幼児児童生徒に対する一貫性のある教育を!
- 学習指導や生徒指導のための連絡会を設けたり、合同の研究会や研修会を開催したりする
- 幼稚園・保育所や異校種間で合同の体験活動を行ったり、幼児児童生徒の交流や共同学習を実施したりする など



学びの集団づくり

- 幼児児童生徒との信頼関係の構築
- 相互の好ましい人間関係づくり
- 認め合い、励まし合って学ぶ集団づくり
- 学習規律の確立と規範意識の育成
- 全職員での共通理解と組織的な取組
- 家庭や地域社会との連携

家庭と連携した学習習慣の確立

- 学習の見通しを立てて予習をしたり学習を振り返って復習したりする習慣を!
- 適切な質・量の宿題・課題を提示する
- 望ましい生活・学習習慣の定着に向けて家庭やPTAと協力して取り組む「計画を立てて毎日継続」「一定以上の時間確保」 など
- 授業で学んだことや興味・関心を生かした学習へ!
- 新たな疑問について自主的に調べる
- 学んだことを実生活や社会の中で活用する など



毎日ぐっぐい
家庭学習!



みんなで力を合わせ、子どもたちの夢の扉を開こう!

県教育委員会では、平成21年4月から「勉強がんばろう」キャンペーン(県民運動)を展開中です。また、子どもたちの学力向上には、家庭と連携した取組や地域ぐるみの実践が大切であり、「とっとり学力向上支援プロジェクト」(交付金)などの施策によって市町村や学校の創意あふれる学力向上策を支援しています。